

環境負荷低減の等級ラベル「みえるらべる」

「みえるらべる」は生産者の皆様の取組を農林水産省に登録し、等級表示をできるようにする取組です。

温室効果ガス削減への貢献

栽培情報を用い、生産時の温室効果ガス排出量を試算し、 地域の慣行栽培と比較した削減貢献率を算定。

対象生産者の栽培方法 での排出量(品目別) 排出(農薬、肥料、燃料等)
一吸収(バイオ炭等)

100% - 地域の標準的栽培方法

= 削減貢献率(%)

地域の標準的栽培方法 での排出量(品目別)

★ :削減貢献率5%以上 ★★ : # 10%以上 ★★★: # 20%以上





※上記の商標は商標出願中です

生物多様性保全への配慮

<取組一覧>

※米に限る

化学農薬・化学肥料の 2点 不使用 化学農薬・化学肥料の 1点 (5割以上10割未満) 冬期湛水 1点 中干し延期または中止 1点 1点 江の設置等 魚類の保護 1点 ** 畔** 管理 1点

★ :取組の得点1点★★ : " 2点★★★: " 3点以」

北海道でもイオン北海道104店 舗でJAきたみらいのたまねぎ が販売されています。



対象品目:24品目 ※令和7年4月にピーマン(露地・施設)が追加されました。

米、トマト $(^{\text{(露地- 施設)}}$ 、キュウリ $(^{\text{宮地- 施設}}$ 、ミニトマト $(^{\text{(施設)}}$ 、なす $(^{\text{เầu- 施設}}$ 、ピーマン $(^{\text{เầu- 施設}}$ 、ほうれん草、白ねぎ、玉ねぎ、白菜、ばれいしょ、かんしょ、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、リンゴ、温州みかん $(^{\text{เầu- 施設}}$ 、ぶどう $(^{\text{เầu- 施設}}$ 、日本なし、もも、いちご $(^{\text{(施設)}}$ 、茶 ※ $^{\text{Кадаваризон-боцас тайнов-броительной станов-броительной станов-броительной$

お問合せ先:農林水産省 北海道農政事務所 みどりの食料システム戦略推進事務局 011-330-8822

「みえるらべる」取得までの 4 つのステップ

ステップ 0:ガイドライン

環境負荷低減の取組の「見える化」は、「農産物の環境負荷低減に関する評価・表示ガイドライン」(GL)に 基づいて進めます。分からないことがあったときは、ガイドラインを参照しましょう。

ステップ1: 算定シート入手







https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/kanbo/

温室効果ガス簡易算定シートの利用者登録

GL参照 第2部3 (1)(2)

農産物の温室効果ガス簡易算定シート(以下、算定シート)は利用者登録をいただいた方に配布します。

ステップ2: 栽培データ等の入力







栽培データ・情報を算定シートに入力し、算定。



算定シート 操作マニュアル(pdf)



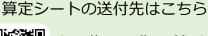
算定シート用 農薬・肥料 事前計算シート(xlsx)

ステップ3: 農林水産省への 報告











https://www.maff.go.jp/j/kanbo/ kankyo/seisaku/being_sustainabl e/mieruka/number.html

GL参照 第2部3 (3)

算定シートに基づき、等級ラベル表示をする場合は、農林水産省まで入力した算定シートの送付をお願い します。農林水産省で受理後に登録番号を付与します。

ステップ4: ラベル表示



ラベルのダウンロードはこちら



https://www.maff.go.jp/j/kanbo/ kankyo/seisaku/being_sustainabl e/mieruka/label.html

GL参照 第2部3 (4)

対象の農産物や商品に等級ラベル表示をご使用いただけます。